

秋葉区区ビジョンまちづくり計画 第1次実施計画

平成27年度 ▶ 28年度

平成27年4月
新潟市秋葉区役所

実施計画の位置づけ P. 1

I うるおいとやすらぎのあるまち

(1) 里山の保全と活用	P.	4
(2) 川を活かした親水空間の有効活用	P.	4
(3) 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全	P.	5
(4) 田園型環境都市の実現	P.	6

II 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

(1) 産学官、地域が連携したまちなかの活性化	P.	8
(2) 安心・安全なまちづくり	P.	8
(3) 支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり	P.	10
(4) 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり	P.	13
(5) 持続可能な地域公共交通環境の構築	P.	14
(6) 交通網の整備	P.	15
(7) 協働によるまちづくり	P.	16

III 歴史と個性を活かすまち

(1) 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信	P.	20
(2) 個性を活かした交流のあるまちづくり	P.	20
(3) 文化の継承と創造による文化活動の振興	P.	22
(4) 健康で豊かなスポーツ活動の振興	P.	23

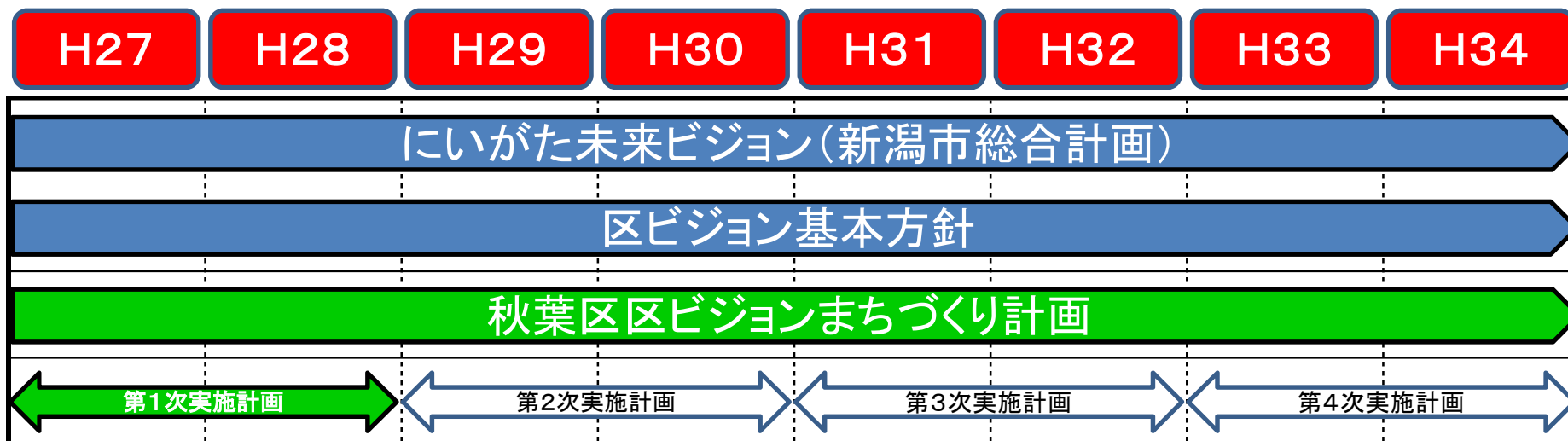
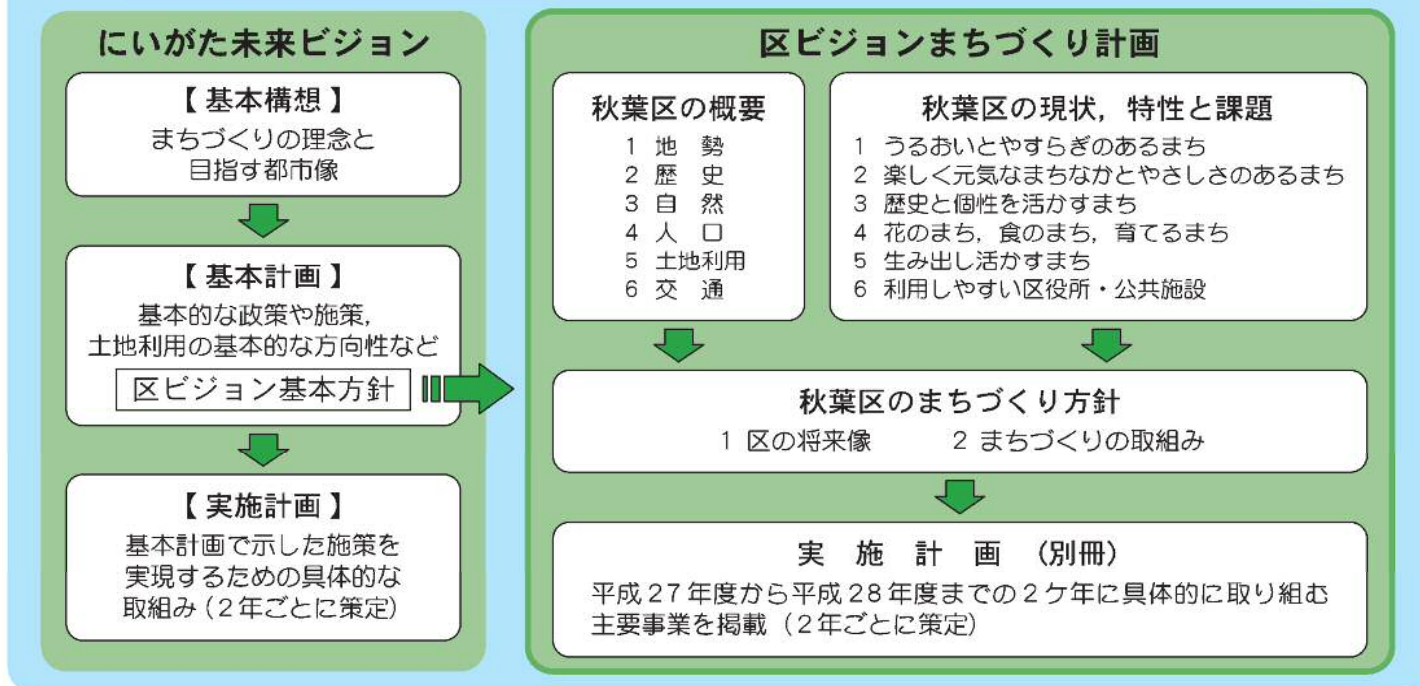
IV 花のまち、食のまち、育てるまち

(1) 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信	P.	26
(2) 環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給	P.	26
(3) 新潟薬科大学、商店街などとの連携	P.	26

V 生み出し活かすまち

(1) 産業の振興	P.	28
(2) バイオ技術に関する学術・研究の拠点化	P.	29
(3) 新潟薬科大学との連携による健康・自立の確立	P.	30

にいがた未来ビジョンと区ビジョンまちづくり計画の関係と概要



うるおいとやすらぎのあるまち

- 里山の保全と活用
- 川を活かした親水空間の有効活用
- 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全
- 田園型環境都市の実現

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆里山の保全と活用

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
1	新津地区森林文化調査事業	新津丘陵の森林・鳥類・昆虫などの生態系や機能調査の成果を発信します。	観察会の開催 (1回/年)	→
2	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布調査を実施します。	植物資料室 年報発行	→
3	学ぼう・育てよう「環境林・保健 休養林」事業	にいつ丘陵を市民協働で保全し、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 1,200名	→
4	“木もれ陽の遊歩道”森林環 境整備モデル事業	にいつ丘陵における森林面積の90%を占める個人所有林での森林整備(間伐)の取り組みを支援します。	間伐面積 6ha	H27年度で終了予定
5	秋葉区里山文化 未来への種プロジェクト	里山と関連した魅力ある資源を活かした街や、里山の利活用により人を育てることを目標とした、里山の未来を描く計画(里山文化未来の種プロジェクトデザイン)を作成します。	計画中間とりまとめ	里山文化未来の種プロジェクトデザインの完成
6	秋葉公園リニューアル事業	秋葉公園のリニューアルを行い公園利用者の増加と健康増進を推進します。	施設利用についてワーク ショップの実施	施設改築実施設計
7	(仮称)新潟薬科大学との連 携によるまちなか活性化実行 委員会	新潟薬科大学との連携による里山の魅力発信と利活用を図り、関係機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業 実施	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆川を活かした親水空間の有効活用

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
8	阿賀野川フェスティバル	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、イベントを開催します。	イベントの開催 (1回/年)	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆川を活かした親水空間の有効活用

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
9	新津川環境保全事業	新津川遊歩道周辺の環境整備の一環として、区民等と協働で除草やゴミ拾いなどを行い、環境整備、保全の向上を図ります。	環境保全事業の実施 (1回/年)	→
10	小阿賀野川(左岸)水辺ふるさとラインづくり事業	新潟県が実施する小阿賀野川左岸のサイクリングロードの整備の進捗状況を見極め、河川環境の整備を実施します。	新潟県が実施する利活用に関する意見交換会への 参画	河川環境の整備

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆人と自然が調和した美しい景観のまちの保全

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
11	新津公共下水道事業 (污水)	污水管渠を整備し、処理開始区域の拡大を図ります。	污水管渠の整備、污水処理面積の拡大	→
12	流域下水道建設事業負担金 (新津, 小須戸)	県が行う処理場等の施設整備を促進し、河川などの水質保全を図ります。	県の工事進捗状況に合わせて、支払いを予定	→
13	私道等排水設備(共同管)工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	→
14	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。 ・処理開始から1年以内の改造工事 3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事 2万円	随時	→
15	排水設備配管延長助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25mを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。	随時	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆人と自然が調和した美しい景観のまちの保全

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
16	排水設備設置資金貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	→
17	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。(整備対象区域:長割, 川口(鮭川), 三枚潟, 三津屋, 野方, 小屋場(二ツ屋), 塩谷, 割町, 金津, 中新田)	随時	→
18	ごみの減量化とリサイクルの推進	区民の3R(スリーアール)意識の向上, ごみ分別の徹底を促すため, 各種広報媒体を活用した広報・啓発活動を行うとともに, 地域のごみ集積場を巡回して現状の把握と啓発に努めます。		→
19	原油湧出対策事業	新津・小須戸地域に原油湧出箇所が点在しており, 河川への流出を防ぐため, 油水分離槽やオイルフェンス設置等の対策を行い, 水質の保全に努めます。	随時	→

I うるおいとやすらぎのあるまち

◆田園型環境都市の実現

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
20	環境に配慮した温室ハウス下水熱利用事業	うららこすど展示即売施設において, 冬季の植物管理のための暖房を, 老朽化する灯油設備から下水熱を利用した設備へ入れ替え, 花き花木市場の促進と地球温暖化防止策に努めます。	園芸ハウス用ヒートポンプ設置(下水熱利用暖房設備)	—
21	田園資源活用推進事業	地域の豊富なバイオマス資源のエネルギー活用を推進するため, 「田園資源活用計画」を策定し, 活用施策を体系的かつ具体的に進めていきます。 また, 農家を対象とした「籾殻燃料モニター実証」を実施し, ビニールハウスの暖房用燃料としての課題抽出・評価を行います。	計画策定 籾殻燃料モニター実証の実施	計画・実証に基づく取組の実施

楽しく元気なまちなかと やさしさのあるまち

- 産学官，地域が連携したまちなかの活性化
- 安心・安全なまちづくり
- 支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり
- 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり
- 持続可能な地域公共交通環境の構築
- 交通網の整備
- 協働によるまちづくり

II 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

◆産学官、地域が連携したまちなかの活性化

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
22	まちなかの魅力創出事業	新潟薬科大学新津駅東口キャンパス開設に向けて、産学官と地域が連携して、学生とともにまちなかの魅力を創造する仕組みを構築します。	大学・学生と地域・商店街との交流の促進	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施
23	(仮称)新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化の具現化に向けた、関係機関・団体等による協議を進めます。	3部会による検討及び事業実施	→

II 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

◆安心・安全なまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
24	雨水排除改善事業 (新津公共下水道事業)	雨水管渠を整備し、浸水対策の強化を図ります。	雨水施設整備のための、測量設計・実施設計業務委託の発注	雨水施設整備のための、測量設計・実施設計業務委託の発注と整備工事の実施
25	下水道施設改善事業 (新津公共下水道事業)	改築更新として、老朽管の更生や雨水ポンプ場の電気設備の更新を実施します。地震対策として、マンホール等の耐震補強や雨水ポンプ場の耐震化工事を実施します。	・改築更新(工事)管渠L=234m, ポンプ場2棟 ・地震対策(工事)ポンプ場2棟	・改築更新(工事)管渠L=790m, ポンプ場2棟 ・地震対策(工事)管渠L=320m, ポンプ場2棟
26	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	家庭での雨水貯留タンクの設置助成の促進	→
27	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	浸水の恐れがある区域における建物への設置助成の推進	→
28	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	浸水の恐れがある区域における駐車場のかさ上げ工事助成の推進	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆安心・安全なまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
29	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯数割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成世帯数割合 80% 防災訓練実施促進	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進
30	自主防災組織強化事業	地域防災において重要な担い手となっている自主防災組織に必要な資材の購入に対する支援を行い、自主防災組織の強化を図ります。	自主防災組織購入資機材等への助成の実施	→
31	要援護者対策	「地域の助け合い」による要援護者支援の推進のため、「災害時要援護者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	→
32	防災啓発事業	防災意識の啓発及び防災知識の普及に努め、「自助」「共助」による「減災」の取組みの推進を行います。	自主防災組織リーダー育成	→
33	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	→
34	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及を行います。また、各校区交通安全推進協議会に街頭指導用品等を配布し、交通安全の啓発と交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	→
35	交通災害共済の加入促進	新潟県交通災害共済への加入促進を図り、交通事故被害者救済を行います。	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	→
36	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	→
37	幼稚園園舎大規模改造事業 (小須戸幼稚園)	老朽化した小須戸幼稚園園舎の内部改修、外壁改修などの大規模な改修工事を行い、教育環境の改善を図ります。	実施設計	工事

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆安心・安全なまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
38	結幼稚園移転改築事業	老朽化した結幼稚園の移転改築に向けて、調査等を進めます。	移転先・整備内容検討 地元説明	実施設計
39	指定避難所耐震補強事業 (非構造部材耐震化)	学校施設は、災害時に地域の応急避難所としての役割を果たすことから、落下した場合に大きな事故が起こりやすい屋内体育館・武道場の天井等(非構造部材)について耐震対策を行います。	小学校:6校 中学校:4校	—
40	地域見守り活動支援事業	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動を支援します。	活動の支援	→
41	交通安全施設整備事業	関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。	合同点検(2回/年)実施 路側帯塗装工事ほか	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

□明るく元気な地域づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
42	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動、子どもの居場所などの場として開放します。	区内全小中学校	→
43	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」を推進するため、進行管理と評価を実施し、必要に応じて計画の見直し等を行います。	年2回程度の開催	→
44	秋葉区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、地域課題の解決に取り組む団体に対して事業費の一部を助成し、活動を支援し、誰もが安心して暮らせる秋葉区を目指します。	3~4団体程度	→
45	地域ですくすく子育てサポート	身近な子育て支援の場を提供することにより、地域で安心して子育てができるよう支援体制の確立を進めます。	中学校区ごとの子育てサロンの開設	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

□安心で安全な地域づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
46	防犯灯設置補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、設置費の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	→
47	防犯灯電気料補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、電気料の一部を補助します。	全自治会・町内会に対して補助事業を実施	→
48	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	新津育ちの森へ運営委託	→
49	子ども虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議の開催 個別事例への対応	→
50	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	→
51	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による 体制強化	→
52	地域包括ケアシステム 高齢者を地域で支えるモデル事業	高齢者が住み慣れた地域で、できる限り暮らし続けられるよう、住民組織、NPO等を主体とした高齢者を地域で支えるモデル事業を実施します。	モデル事業の実施、検証	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

□健康で豊かな地域づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
53	足腰鍛えて笑顔で長生き	ロコモティブシンドロームを広く啓発するとともに、その予防を目的とした体操の普及支援を行い、高齢者がそれぞれの地域で元気な毎日を送れるよう支援します。	予防体操普及のための支援回数	→
54	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、メタボリックシンドロームを改善するため、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導実施率	→
55	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会(食生活の改善)や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進の知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数	→
56	(仮称)新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	→
57	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者に事務作業訓練の場を提供し、就労に向けた能力向上と生きがいのある生活を支援します。	作業日数90日 (延べ230人)	→
58	認知症サポーター養成講座	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターを養成します。	受講者数	受講者数
59	母子・成人健診(検診)事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	受診者数	受診者数

II 楽しく元気なまちなかどやさしさのあるまち

◆支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

□相談しやすい体制づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
60	自立支援協議会	「障がいの有無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催 (4回/年)	→
61	障がい者基幹相談支援センターの運営	従来からの障がい者に対する一般的相談支援に加え、施設等からの地域移行促進に係るコーディネート業務や、権利擁護・虐待防止にかかる啓発や研修、相談支援事業所等への研修を通じた人材育成や助言指導などのスーパーバイズ業務を付加し障がい者総合支援法第77条の2号に基づく「基幹相談支援センター」として相談支援体制を強化することにより、障がい者が安心して地域で暮らせる体制を整えます。	相談件数	→
62	すくすく子育て情報発信	スマホなどから簡単に情報を入手できるよう、QRコードを活用して子育てに必要な情報を発信します。	情報の選択・ファイルの作成・送付	情報の更新等
63	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	相談件数・訪問件数	→
64	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談件数	→
65	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	ドメスティック・バイオレンス(DV)について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談件数	→

II 楽しく元気なまちなかどやさしさのあるまち

◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
66	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業(再掲)	にいつ丘陵を市民協働で保全し、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 1,200名	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
67	幼稚園園舎大規模改造事業 (小須戸幼稚園)(再掲)	老朽化した小須戸幼稚園園舎の内部改修, 外壁改修などの大規模な改修工事を行い, 教育環境の改善を図ります。	実施設計	工事
68	結幼稚園移転改築事業(再掲)	老朽化した結幼稚園の移転改築に向けて, 調査等を進めます。	移転先・整備内容検討 地元説明	実施設計
69	家庭教育振興事業	子どもの成長期に合わせて, 子育てに関する知識や情報, 親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。(乳児期・幼児期・児童期)	3回実施	→
70	子ども体験活動推進事業	子どもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	2回実施	→
71	子ども「創造塾」	子どもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため, 地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	10回実施	→
72	ふるさと秋葉区社会見学事業	地域づくりに繋がる指定のテーマに沿った区内小学校4年生及び6年生の校外学習に対し, 移動交通手段を確保します。	全対象学年(学級)の実施	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆持続可能な地域公共交通環境の構築

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
73	区バス運行事業	区内における公共交通手段として, 公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。	・収支率30%以上 ・年間乗車人数26,000人	・収支率30%以上 ・年間乗車人数26,000人
74	公共交通空白地域の解消	住民バスなどの制度の周知を図り, 地域とともに持続可能な地域公共交通の環境を構築します。	区内11コミ協への周知	アンケートの実施

II 楽しく元気なまちなかとかやしさのあるまち

◆交通網の整備

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
75	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	臼井橋供用開始 小須戸橋架替え概略設計	道路拡幅2路線 小須戸橋架替えの地元調整
76	幹線市道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線市道の整備を進めます。	工事実施 2路線	工事実施 1路線
77	道路整備事業	生活道路は、地域事業に対応して子どもや高齢者・障がい者も安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。また、緊急車両の通行に対応した拡幅を推進し、安心できる住民環境づくりに努めます。	測量設計及び工事実施 38路線	測量設計及び工事実施
78	国道403号の延伸	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路の整備を進めます。	整備供用予定 延長 1.56km	遺跡調査・工事実施
79	国道460号バイパス	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路整備の事業化に向けた検討を進めます。	法線検討	関係機関協議
80	磐越自動車道4車線化に向けた関係機関との連携	新津西スマートICが完成し、新潟市中心部や磐越道、北陸道へのアクセスが容易になったことから、磐越道の4車線化に向けた働きかけを進めます。	スマートIC利用者増に向けた関係機関との協議	→
81	阿賀浦橋交差点付近等の渋滞緩和策の検討	地域間の連携や移動時間の短縮をはかるため、地域の幹線道路の渋滞緩和について検討を進めます。	関係機関協議や渋滞緩和策の検討	渋滞緩和策の実施
82	人にやさしい歩道の整備事業	不要となった幹線用水路を利用して歩道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	工事実施 1路線 (サイクリングロード)	→

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

◆協働によるまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
83	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	5回実施	→
84	地域コミュニティ活動活性化支援事業	地域主体のコミュニティづくりを支援するため、地域コミュニティ協議会など地域団体と連携し、地域課題の解決を図るとともに、地域の人材育成を支援する事業を実施します。	2回実施	→
85	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成や研修の委託を行います。	11コミ協	→
86	自治会等集会所建設費補助事業	自治会・町内会が地域活動を行うため、その拠点となる集会所の建設、購入または修繕に要する経費の一部を補助します。	事業3件	事業実施
87	自治会事務委託	自治会・町内会と事務委託契約を結び、行政事務連絡等の事務委託料を支払います。	全自治会・町内会委託	→
88	秋葉区コミぶら散歩	地域コミュニティ協議会と協働で、地域の歴史や文化に目を向けたまち歩きを行います。	4コミ協実施	3コミ協実施
89	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施(本会議) ・各部会の開催	→
90	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施をします。	部会で4事業を実施	事業を実施
91	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	→

II 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

◆協働によるまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
92	区教育ミーティングの開催	区担当教育委員が2人1組となり、区ごとに自治協議会委員と懇談・意見交換を行います。 全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特徴を把握し、市全体の教育行政に反映します。	実施回数 (2回/年)	→
93	中学校区教育ミーティングの開催	各中学校区の取組について、区担当教育委員、コミュニティ協議会、保護者、学校関係者等の意見交換を通して、中学校区内の地域と学校の連携を深め、取組の向上・発展を図ります。	2中学校区	3中学校区
94	地域と学校パートナーシップ事業	地域ぐるみでの学校教育活動を推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくりに取り組みます。	区役所だよりなどへの事業掲載(4回/年)	→
95	ふれあいスクール事業	子どもの健全育成と地域の教育力向上を図るため、小学校の余裕教室や地域の人材を活用して、放課後や土曜日の午前中などに子どもたちの安全な居場所として開放するとともに、異年齢交流や地域の大人との交流を図ります。	1校で実施	実施

歴史と個性を活かすまち

- 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信
- 個性を活かした交流のあるまちづくり
- 文化の継承と創造による文化活動の振興
- 健康で豊かなスポーツ活動の振興

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
96	区だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報発信します。	年間24回発行	→
97	鉄道文化魅力発信事業	JR東日本から、新潟・新津ゆかりの実物車両2両の追加導入により鉄道資料館の資料の充実を図るとともに、地域等と連携し新潟・新津の鉄道文化を全国に発信することにより、まちなかの活性化、交流人口の拡大を目指す。	新津鉄道資料館来館者数 50,000人以上/年	新津鉄道資料館来館者数 前年度以上
98	秋葉区里山文化未来への種プロジェクト(再掲)	里山と関連した魅力ある資源を活かした街や、里山の利活用により人を育てることを目標とした、里山の未来を描く計画(里山文化未来の種プロジェクトデザイン)を作成します。	計画中間とりまとめ	里山文化未来の種プロ ジェクトデザインの完成
99	スペシャルサイト「あきは発 里山冒険王」	里山情報だけに限らず、地域の話や行事についても情報発信します。	随時更新 サイトリニューアルを検討	随時更新 サイトリニューアル
100	FMIにいつ市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域の話や情報について積極的に発信します。	平日1時間枠で放送 (年間260日程度)	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
101	「はな・花・華」いっぱい事業	国道403号線沿い「フラワーロード」を市民と協働で維持管理をし、「花の秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	種まきイベントの実施 菜の花・ひまわり・コスモ ス花壇の維持管理	→
102	はさ木並木等管理事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	→
103	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕・製作、文化財の保護・調査をします。	区内市指定文化財 の保護・調査	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
104	石油文化普及啓発事業	金津油田を中心とした近代産業文化遺産を活用した講演会の開催や関連する市民団体の活動を支援します。(講演会・野外見学会開催)	講演会・野外見学会開催	→
105	吉田文庫資料調査事業	歴史地理学者吉田東伍父子関連資料の調査研究および普及啓発事業を進める吉田文庫の活動を支援します。(ブックレット発行又は調査目録提出)	ブックレット発行 又は 調査目録提出	→
106	地域文化施設の活用	小須戸本町商店街に明治時代から現存する町屋の利活用し、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を推進します。	各種事業の開催	→
107	観光誘客宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のPRを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数 235万人/年	→
108	観光協会補助事業	地域の伝統・文化に根ざしたまつり、観光イベントや観光PRを実施し、観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続	→
109	磐越西線SL定期運行推進協議会事業	「SLばんえつ物語」号と磐越西線沿線のPRを行い、SLを通じた観光誘客と地域活性化を図ります。	負担金の支出	→
110	阿賀野川ライン観光協会事業	阿賀野川流域の自治体、民間団体と連携し、阿賀野川ライン観光事業の発展を図ります。	負担金の支出	→
111	鉄道文化魅力発信事業(再掲)	JR東日本から、新潟・新津ゆかりの実物車両2両の追加導入により鉄道資料館の資料の充実を図るとともに、地域等と連携し新潟・新津の鉄道文化を全国に発信することにより、まちなかの活性化、交流人口の拡大を目指す。	新津鉄道資料館来館者数 50,000人以上/年	新津鉄道資料館来館者数 前年度以上
112	鉄道を活かしたまちづくり推進事業	鉄道に関する施設、歴史、人材を活用し、市民協働事業による「鉄道の街」としてのイメージアップを通じて、まちなかの活性化と交流人口の拡大を図ります。	鉄道商店街などの開催	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
113	春・夏まつり開催事業	春・夏の新津まつりの臨時露店を開設します。	春・夏まつり臨時露店の開設	→
114	小須戸まつり開催事業	300年以上の伝統を誇る小須戸喧嘩燈籠まつりを開催する小須戸まつり協賛会の運営を支援します。	支援の継続	→
115	満願寺稲架木並木活用事業	市指定文化財「満願寺稲架木並木」を活用し、昔ながらの農村風景を再現することにより、田園環境への理解を深め、自然豊かな秋葉区のイメージアップを図ります。	田植え、稲刈り及びはさ掛け体験の実施 はさ掛け風景の再現	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆文化の継承と創造による文化活動の振興

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
116	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催 (1回/年)	→
117	地域学振興事業	専門家の視点を学びながら小須戸地域の魅力再発見に取り組むことで、地域資源活用による学習活動を推進します。	1回実施	→
118	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の推進につなげます。	4回実施	→
119	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動の支援	→

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

◆健康で豊かなスポーツ活動の振興

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
120	総合体育館管理運営	教室・講習会等を開催し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	スポーツ活動の振興	→
121	スポーツ大会開催事業	秋葉区体育協会の主管により区民スポーツ大会を開催します。	区民スポーツ大会の開催	→
122	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会活動の支援	→
123	各種教室開催事業	健康づくりを基本に、生涯スポーツの普及に取り組みます。(レクリエーション事業実施)	生涯スポーツの普及	→
124	新津カップ開催事業	新潟県少年サッカー選手権大会及び新潟県少年サッカー5年生大会を実施します。(新津カップ新潟県少年サッカー選手権大会実施、新津カップ新潟県少年サッカー5年生大会実施)	事業開催	→
125	少年野球教室開催負担金	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。(少年野球教室開催)	野球教室開催	→

花のまち，食のまち，育てるまち

- 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信
- 環境にやさしい，安心・安全な農作物の供給
- 新潟薬科大学，商店街などとの連携

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
126	花の写真コンテスト開催事業	花の撮影会、写真コンテスト、作品展示を通じて、「食と花の政令市」新潟と秋葉区特産の花き・花木を広く紹介します。	撮影会、コンテスト実施 コンテスト応募者数200名	→
127	「はな・花・華」いっぱい事業	国道403号線沿い「フラワーロード」の市民協働による維持管理をはじめ、まちなかでの花壇設置、花き・花木の直売施設との共同企画の推進を通して、花き・花木産業の振興、「花の秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図る。	各事業の実施	→
128	園芸推進事業	秋葉区の基幹産業であり、全国有数の花き花木生産地として、さつき祭り、寒梅まつり、日本ボケ展などの花イベントや特産品種などをPRして園芸振興を図ります。	各事業の実施	→
129	環境に配慮した温室ハウス下水熱利用事業(再掲)	ららこすど展示即売施設において、冬季の植物管理のための暖房を、老朽化する灯油設備から下水熱を利用した設備へ入れ替え、花き花木市場の促進と地球温暖化防止策に努めます。 (熱回収管等の整備は、下水道部の再生可能エネルギー活用事業で実施する。)	園芸ハウス用ヒートポンプ 設置(下水熱利用暖房設備)	—

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
130	田んぼフル活用促進事業	国の対策に沿って秋葉区の水田農業確立のための支援を行います。	補助金の支払	→

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

◆新潟薬科大学、商店街などとの連携

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
131	(仮称)新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会(再掲)	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化の具現化に向けた、関係機関・団体等による協議を進めます。	3部会による検討及び事業実施	→

生み出し活かすまち

- 産 業 の 振 興
- バイオ技術に関する学術・研究の拠点化
- 新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立

V 生み出し活かすまち

◆産業の振興

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
132	中小企業指導事業補助事業	新津商工会議所, 小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	支援の継続	→
133	新津商店街協同組合連合会補助事業	新津商店街協同組合連合会が行う共同事業や経済活動を支援し, 商店街の活性化を図ります。	支援の継続	→
134	工業振興条例助成金(人材育成助成金)	中小企業の工場における人材育成を支援します。	支援の継続	→
135	中小企業パワーアップ設備投資応援補助事業	中小企業の工場における事業の拡大, 高度化, 継続を図る設備投資を支援します。	支援の継続	—
136	商店街活性化ステップアップ事業	商店街などが行う情報発信やイメージ統一などの取り組みに対する助成を行います。	支援の継続	→
137	商店街にぎわい創出事業	商店街が企画し実施するイベントを支援し, まちなかの活性化を図ります。	支援の継続	→
138	商店街LED灯街路灯等維持管理事業	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行います。	支援の継続	→
139	がんばるまちなか支援事業	商店街の空き店舗を活用してコミュニティや賑わい創出の施設を運営する団体を支援します。	支援の継続	→
140	露店市場管理事業	新津・小須戸の露店市場を開設し, 良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	→
141	産業祭開催事業	農業者, 商工業者, 消費者相互の交流を深め, 地場産農産物のPRと米消費拡大運動を展開するため, 産業祭を開催します。実施にあたり, 商工団体・農業者団体などと実行委員会を組織します。	産業祭の実施	→

V 生み出し活かすまち

◆産業の振興

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
142	花とみどりのシンボルゾーン 運営事業	農産物直売所(うららこすど)をはじめ、体験農園・市民農園やボケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	→
143	地場産学校給食推進事業	安全で良質なコシヒカリを学校給食に供給し、食育の普及推進・地場産米の消費拡大を図ります。	学校給食への地場産米供給	→
144	基盤整備促進事業(排水路整備、農道整備)	岡田中新田地区農道及び小向水田地区農道の整備を行います。	①岡田中新田地区 農道整備L=384m ②小向水田地区 農道整備L=682m	①岡田中新田地区 農道整備L=771m ②小向水田地区 農道整備L=780m
145	ほ場整備事業費負担金(経営 体育成基盤整備事業)	大区画ほ場整備(満日地区及び両親地区)を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展を図ります。	①満日地区 区画整理 A=150.0ha ②両新地区 区画整理 A=223.4ha	両新地区 区画整理 A=223.4ha
146	基幹水利施設管理事業(車 場・水田)	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を行います。	事業の実施	→
147	農地中間管理事業	地域での話し合いをもとに、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積を支援します。	地域話し合いの支援	→

V 生み出し活かすまち

◆バイオ技術に関する学術・研究の拠点化

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
148	地域交流講座開設事業	新潟薬科大学・新潟バイオリサーチパーク(株)で進められている研究や成果を公開講座方式で広く市民、事業者などに周知するとともに、産・学・官そして地域の連携を強化し、市が推進するバイオ技術の拠点形成と地域の活性化を図ります。	年4回の公開講座の開催	→

V 生み出し活かすまち

◆新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立

事業 No.	事業名	概 要	工程・数値目標	
			H27	H28
149	(仮称)新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会(再掲)	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	→



花と緑に囲まれた
笑顔咲きそろう
にぎわいのあるまち

平成 27 年 4 月

新潟市秋葉区役所 地域課

〒956-8601 新潟市秋葉区程島 2009 番地

TEL : 0250-25-5672 FAX : 0250-22-0228